

## 【抗議声明】

愛知県老人福祉施設協議会 会則（事業）第4条には「(6) 公益社団法人全国老人福祉施設協議会（以下「全国老施協」という）との連携」が謳われており、全国老施協が定める「老人福祉施設倫理綱領」6.国際的視野での活動として「老人福祉施設で働く私たちは、諸外国との交流を促進し、国際的視野にたち、相互の理解を深め、福祉の推進に資するよう努めます」と記されています。

今やグローバル化が進展する中、国際社会の秩序を保つことは我々の事業推進に欠かすことはできず、常に世界平和の安泰を願うものであります。

しかし、2022年2月24日に開始された、ロシア軍によるウクライナへの侵攻は、こうした世界平和を著しく貶めるものであり、ロシア政府に抗議の意思表示をするとともに、武力行使の即時停止と撤退を強く求めます。

我々の使命は、要介護者の生命・暮らしの安全を確保することであり、常に多くの人命を預かり、人格の尊厳を守るべき立場にあります。

この度のウクライナ侵攻は、武力行使によるウクライナへの生命の危害および安全を脅かすものであり、強い憤りを感じます。

戦争体験のある要介護高齢者が多く入所・利用している高齢者介護施設として、こうした戦争行為は断じて容認することはできません。世界平和への願いを込めて軍事侵攻をただちに中止し、国際社会が対話と外交を通じ平和的に解決することを強く求めます。

2022年3月15日

愛知県老人福祉施設協議会  
会長 太田二郎